

会 議 録

会 議 名	平成29年度第3回小金井市文化財保護審議会（第6期）		
事 務 局	生涯学習課 文化財係		
開 催 日 時	平成29年11月8日（水）午前10時から10時30分		
開 催 場 所	文化財センター 学習室		
出 席 委 員	田中委員（会長） 孤島委員 二宮委員 鈴木委員 椎名委員		
欠 席 委 員	伊藤委員		
事 務 局 員	内田生涯学習課長 山崎文化財係長 高木主事（学芸員）		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	無
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 文化財ウィーク主催事業について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 文化財センター企画展「新収蔵資料展」</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 文化財講演会「川崎平右衛門と小金井」</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 史跡めぐり「川崎平右衛門の故地を訪ねて」</p> <p>(2) 玉川上水・小金井桜整備活用事業について</p> <p>2 文化財センター企画展見学</p> <p>3 配付資料</p> <p>(1) 文化財センター企画展示チラシ (資料1)</p> <p>(2) 名勝小金井（サクラ）復活事業(補植計画図) (資料2)</p> <p>(3) 月刊こうみんかん（9, 10, 11月号）</p>		

会 議 結 果

田 中 会 長 おはようございます。第3回文化財保護審議会を始めたいと思います。今日は、この後に企画展を拝見する時間をとっていただけたことですので、楽しみにしております。
それでは、次第に沿ってよろしく願いいたします。

1 報告事項

(1) 文化財ウィーク主催事業について

ア 文化財センター企画展

高木主事(学芸員) 本年度の文化財センター企画展は、「新収蔵資料展」です。資料1、チラシにありますように、11月3日から12月24日までの期間、開催しております。新しく寄贈された資料を中心に、新たな見つかった遺跡の発掘調査の速報展を紹介しています。

展示企画は、民俗資料は学芸員の多田、発掘調査は私が担当しました。展示では関野町に所在する八幡神社旧蔵資料の中から主に講椀道具を展示しています。また、4～8月に行った、市役所前の本町六丁目遺跡の調査成果の一部を速報展示と言う形で特別に公開しています。これ等の新資料を紹介することにより、地域の歴史を知っていただくと共に、文化・伝統の普及に繋げていきたいと考えております。

イ 文化財講演会

高木主事(学芸員) 文化財講演会では、江戸東京たてもの園の真下学芸員に講師を依頼しました。川崎平右衛門についても、小金井地域の文化財や古文書にも精通しています。平右衛門と小金井との関わりについてお話しいただく予定です。

ウ 史跡めぐり

史跡めぐりは、11月18日(土)に実施します。玉川上水近くの桜町や関野町周辺の、川崎平右衛門にゆかりのある文化財や遺跡を歩きます。武蔵野新田開発の拠点である陣屋跡や、平右衛門供養塔などとなります。また、小金井桜についても整備成果と併せて紹介してまいります。参加申込者は15名で、案内は事務局で行います。

田 中 会 長 ここまでで、何かご意見、ご質問はありますか。

鈴 木 委 員 文化財ウィークのパンフレットに掲載する文化財講演会の案内には、次回からは是非講師の名前を入れてください。講演する方も励みになります。

高木主事(学芸員) 分かりました。

田 中 会 長 他になければ、次の「玉川上水・小金井桜整備活用事業について」、お願いします。

(2) 玉川上水・小金井桜整備活用事業について

高木主事(学芸員) 整備活用事業を検討し推進していくために、学識有識者で構成される

専門委員会を開催しています。

その中で、新たなヤマザクラの苗木を補植する区間や本数を事務局において策定し、委員会の中で審議いただきました。その結果、玉川上水の小金井橋から新小金井橋の約 550m 区間を平成 29 年～31 年の 3 年間で段階的に整備することといたしました。資料 2 のとおりです。

また、先月 10 月 24 日に住民向け説明会を開催し、玉川上水及び小金井桜の整備事業の作業状況について、東京都及び小金井市より報告及び説明をしました。この中で、新たな整備区間での補植計画もご説明しております。

なお今年度は、ヤマザクラの欠損箇所に苗木を 15 本補植します。その苗木に影響を及ぼす樹木は、11 月中旬から東京都水道局が伐採をはじめ、その後、東京都教育庁によるヤマザクラの補植が年明けに実施される予定です。

田中会長 以前、説明内容を確認した、東京都作成の説明板は、どうなったのでしょうか。

高木主事(学芸員) 年度内には設置される予定です。

田中会長 分かりました。何かご意見、ご質問がございましたら。

孤島委員 玉川上水の管理については、水道局だけに任せては難しいのではないですか。継続的な下草刈りを水道局が行うには、経費が不十分かと思う。小平市もそんなに否定的な立場でもないわけですから、市の行政の連携の力や、住民が自発的に管理するエリアを作るとか。

鈴木委員 市民の活動団体は無いのですか。

高木主事(学芸員) あります。小平市もエリアの 2 km 以上は占めていますし、武蔵野市も試験的に昨年度は植えています。今後は、ヤマザクラの苗木の育成も今後の課題となってきます。情報交換は今後もしていく予定です。

椎名委員 孤島委員がおっしゃるように、住民の方のボランティアの動きがあれば、水道局の圧力になりますよね。柵の外に限られはしますが。ある程度やって実績を残して、水道局に圧力をかけていけばどうですか。

孤島委員 ある区間に限って、住民に任せてもらえると、よいかと思うのですが。

二宮委員 うちの町内会でも、サクラの会の方がいらっしゃいます。玉川上水沿道の一斉清掃をささえているのは市民ですね。

椎名委員 川崎平右衛門の後に、名主の方がサクラの復活に活躍されているようですが、そういう方に光を当てるのも大切なのではないのでしょうか。

田中委員 先人の努力に光を当てることも大切ですね。

鈴木委員 ボランティアの方にやりがいを与えることが大切なのではないかと思えます。

椎名委員 日当たりがよくなると、ツリガネニンジンとか、クサボケが生育し、ヤマザクラの生態系ができてきます。良くなった成果をボランティアに与える仕組みを作れば、やりがいが出てくると思います。

今日配付された、この月刊こうみんかん 11 月号の表紙に文化財センターの記事が掲載されていますが、下村湖人と小金井桜とのつながりは無かったのでしょうか。青年団活動の中でとか。

孤 島 委 員 下村湖人を浴恩館に呼び寄せた田澤義鋪は、教育理念の高い方で、佐賀県に記念館がある立派な方なので、是非、その方にスポットを当てて欲しいと思っています。

椎 名 委 員 名勝小金井とのかかわりがわかるといいのですが。
田澤さんの志を持って、小金井市の文化財の復活を図ることができれば、意義がありますね。

田 中 委 員 話題は尽きないようですが、本日は、企画展示も見せていただく時間が必要ですので、会議はここまでとさせていただきます。よろしいですか。

全 員 はい。

田 中 委 員 第3回の会議は終了いたします。ありがとうございました。